



当面の日程

- 4月13日(火) 2010 春季生活闘争解決促進・地場中小闘争支援総決起集会 18:30～ 市民文化会館
- 4月15日(木) 第22回執行委員会 18:00～ 職員会館
- 4月24日(土) 自治労道本部学校「社福コース」 自治労会館

新規採用職員歓迎会、盛大に開催される！
～8日には組合説明会～

4月1日付けで65人の職員が新規採用されましたが、市労連として4月7日に新規採用職員歓迎会を、翌日の8日には組合説明会をそれぞれ行ってきました。

新規採用職員全体としての歓迎会は市労連主催のものしかありませんが、当日は65名中61名の参加があり(4名は職場の歓迎会と重なったため欠席)、市職労青年女性部の司会・進行により実施され、はじめに小田桐委員長あいさつ、来賓の西川市長のあいさつに続き、原田市職労青年女性部長の乾杯、恒例の



(?)フラフープリレーやビンゴ大会をしながら新規採用の皆さんを組合としても歓迎してきたところです。

続く8日は昼休みの時間を利用して組合説明会をしました。賃金・休暇などは当局(理事者側)が与えているものではなく、これまで先輩方が勝ち取ってきたものであること、一人ひとりの力は小さくても組合に結集することで大きな力となること、市職労には9割以上の方が加入しており、市労連総体で2,000名ほどの組合員がいることなどを説明し、組合加入を呼びかけました。

その場ですぐに加入いただいた新規採用職員の方も多くいましたが、今のところ全員加入とはなっていません。研修を終え、各職場に新規採用職員が仲間入りしていると思いますが、ぜひとも先輩の皆さんからも組合加入の確認と、加入促進のお声かけをお願いします。まだ加入いただいていない方については、各分会とも連携しながら加入に向けた取り組みをすすめていきます。

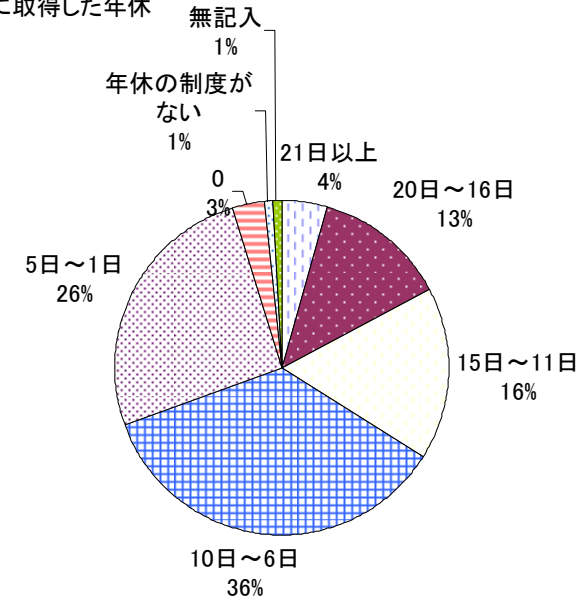
自治労道本部女性部アンケートから

遅くなりましたが、1月に女性組合員を対象に、自治労北海道本部女性部職場改善実態調査(アンケート調査)を実施し、560名の組合員、臨時・嘱託職員の皆さんから回答をいただきました。

回答では、仕事が忙しい、職場の雰囲気有給休暇が取得しにくい実態、超過勤務が減らず、その理由は恒常的な人員不足や新たな仕事によるものであること、時間外手当が完全に支給されていないこと、日ごろから多くのストレスや不安を感じながら仕事をしている実態が

明らかとなりました。

1年間に取得した年休



<年休20日未満の理由(その他)>

- ・勤務体制で取得しづらい。
- ・取得する必要がなかったから。
- ・年休が20日もない。
- ・子どものために休むことが多く、自分の余暇のために休むのは気が引ける。

(単位:人)

仕事が忙しくて休めない	人員不足	取りづらい雰囲気	上司の態度	代休・振休が多かった	その他	無記入
172	97	82	15	53	184	146

参議院議員選挙 比例代表



ともに先へ、先へ 江崎 孝

1956年福岡県生まれ。79年法政大学社会学部卒業後、旧三橋町(現在の柳川市)役場に入る(広報、社会教育、同和教育、企画等を歴任)。92年三橋町職労書記長、04年福岡県本部労働局長。07年から自治労道本部労働局長。現在「公務員制度改革」担当特別執行委員。

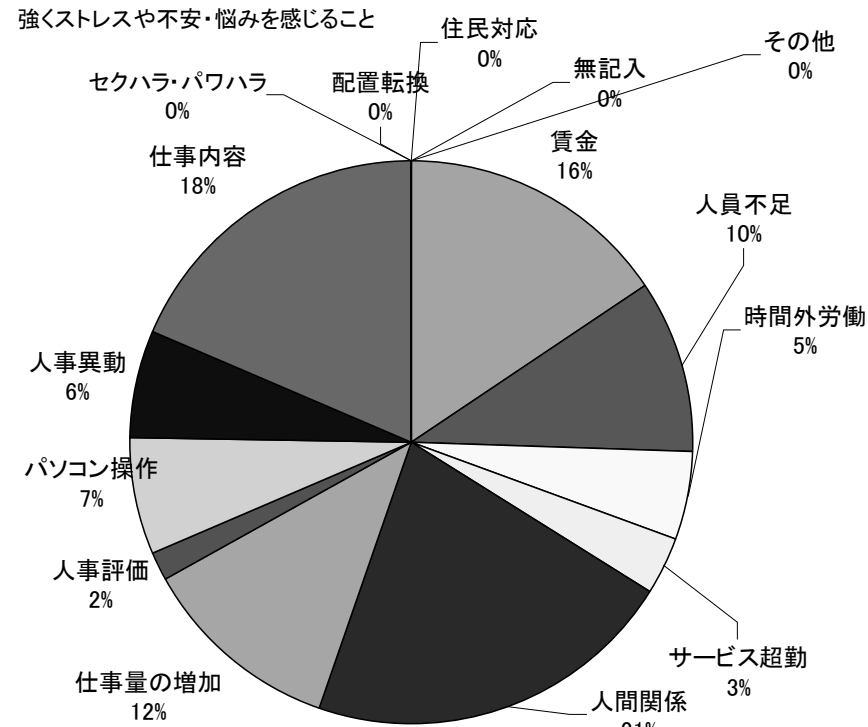
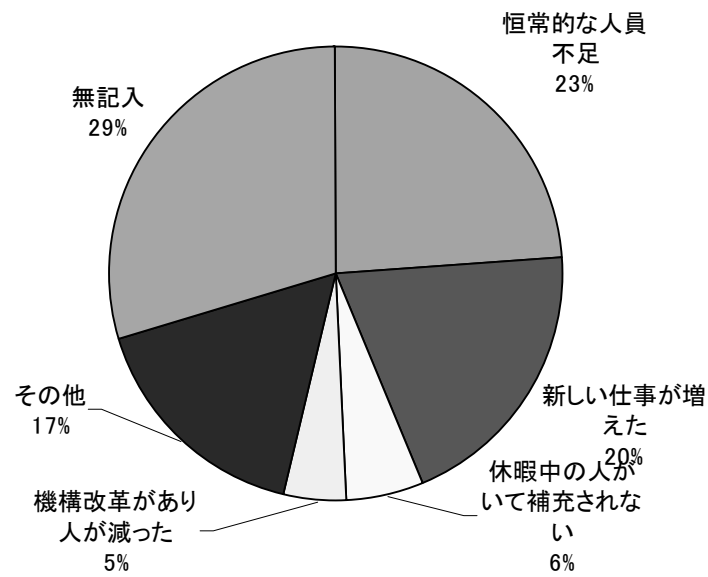
参議院議員選挙 選挙区



藤川 まさし

1956年北海道生まれ。80年慶応大学法学部卒業後、札幌市役所に入職。自治労北海道本部青年部副部長などを経て、03年の札幌市議会選挙に当選。現在2期目。

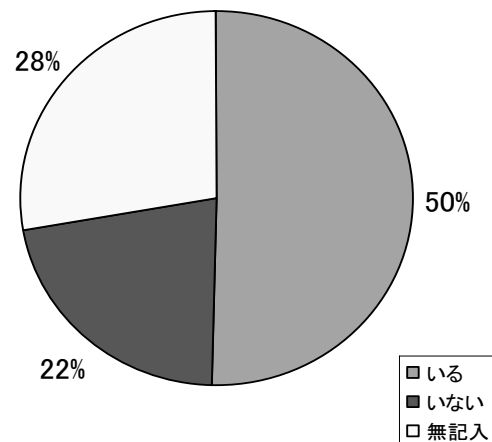
超過勤務が減らない理由は？



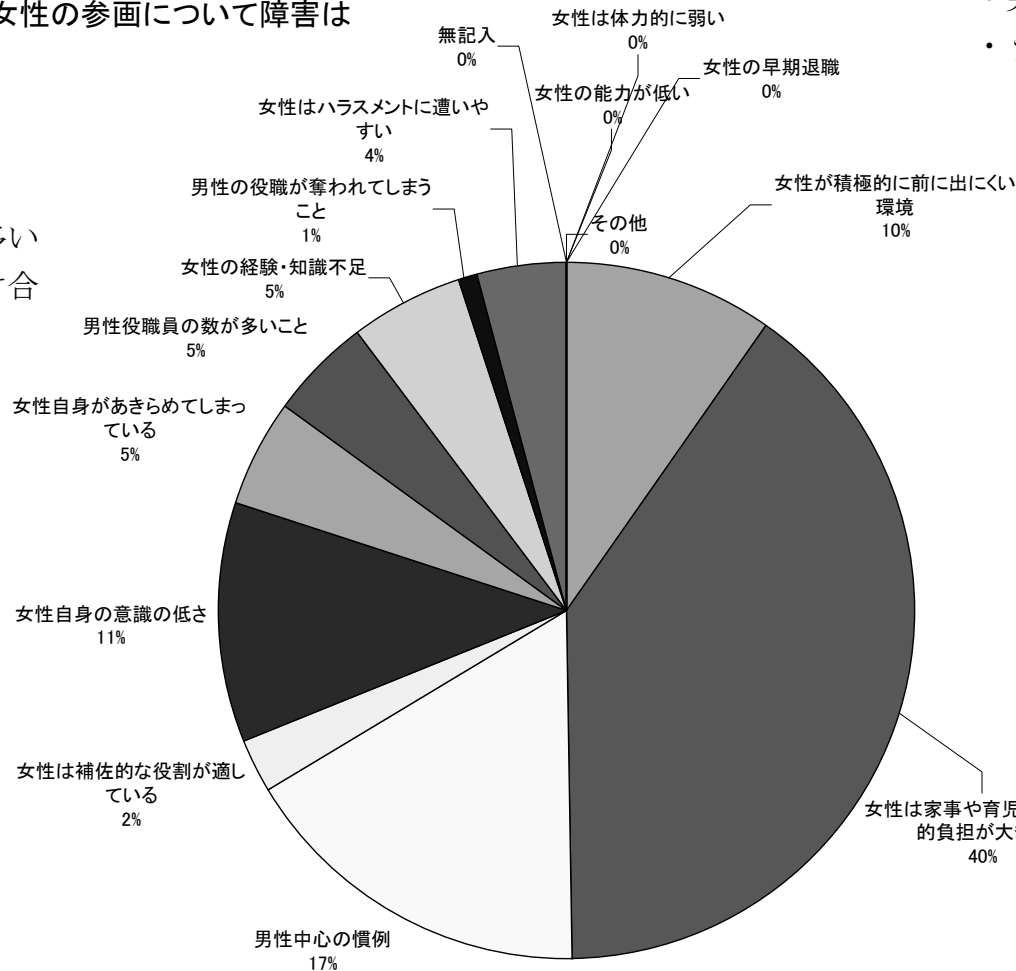
＜超過勤務が減らない理由（その他）＞

- ・人が減ったから
- ・窓口対応や電話対応などで日中に打合せ等ができない
- ・まともに仕事をしない人がいるから
- ・人員不足に対して当局がきちんと対応を取らないから
- ・勤務時間に対してやらずに済まない業務量が多い
- ・各自担当業務があると思うが、手があいた時に助け合うなどの横の連携が少ないように思う。

時間外手当は支給されているか



女性の参画について障害は



＜市職労への意見＞

- ・職場により職員の意識が大きく違っており、とても大きな問題だと思う
- ・いつもありがとうございます。これからも頑張ってください
- ・組合費が高い。ムダな配布物が多い
- ・不満、障害ありきの質問で、市職労は何かおかしい
- ・子看休暇の日数が足りない！小中学生でも子看休暇は必要である
- ・ビールパーティー等に託児を設けてほしい
- ・臨時・嘱託も組合員に部会をつくってほしい。嘱託職員は組合に対してどのように声を出していけばいいか…
- ・臨時・嘱託職員への待遇改善もお願いします
- ・冊子等に個人名のシールを貼る必要はない
- ・男性にもアンケートをしたほうが良い
- ・うつ病で休む人が多い。何らかの対策を

今回のアンケートは、自治労の女性部で行っている全国統一のアンケート調査であるため、臨時・嘱託職員には回答できないものや内容についても「働きにくさ」が前提となったものであることは否めません。今後、会議等を通じて女性部に対して意見を述べてきます。また、市職労に対するご意見等については真摯に受け止め、改善できる部分は改めていきます。無記名のアンケート調査なので、ひとつひとつのご質問にお答えすることはできませんが、何か疑問やご意見があればお気軽に書記局までご連絡ください。

また、執行部ではこのアンケート結果をしっかりと分析し、あらゆる闘争にて皆さんの意見として声をあげていきます。

西川まさひと 春のつどい
 4月25日(日) 18:30~
 ロフシールホテル